

角笛会親睦会に参加して

中谷和男

3月27日の日曜日に、はじめて角笛会の親睦会に参加しました。今回は、箱根駅伝の小田原中継所でも有名な「鈴廣かまぼこの里」でのかまぼこ手作り体験でした。今までなかなかこういった行事に参加することはありませんでしたが、今回は身近な場所での開催ということと妻からかまぼこ作るの楽しそうという声もあり、同世代で同じ支部の先生夫婦とともに参加させていただきました。

体験教室は、かまぼこの板に刃がない包丁のようなもので、すり身をうまく半円状に少しずつ空気が入らないようにのせたり、竹の棒にちくわ用のすり身を巻きつけちくわを作ったり、作業自体はシンプルで比較的短時間でしたが、大人になってからのこういった体験教室は、童心に戻れて意外と楽しめました。

また、味のほうもかまぼこもちくわもけっこう美味しかったです。とくにちくわは、魚の旨みがとってよく感じられて、さらに賞味期限が当日のみとあってすごく新鮮でした。

懇親会でも、普段関わることが少ない先輩方と大学の昔の話などで盛り上がり、つい飲みすぎて次の日、けっこう二日酔いでしたが、とても有意義な会でした。

日程や場所などで、今後も参加できるときとできないときがもちろんあるかと思いますが、また、機会があれば参加させていただこうと思いました。まだまだ若輩者でご迷惑おかけすることもあるかもしれませんが、どうぞ、よろしくお願いします



